

◆^ケ愛知^ン県^ト登山^ケ研究^ン集会2016のお知らせ

来年2/5(日)は県登研！「増加する山岳事故・遭難をどう防ぐか？」

本年度の愛知県勤労者山岳連盟「登山研究集会」をつぎのとおり開催します。この日だけは山行を入れないで、みなさんふるってご参加ください。

○テーマ：「増加する山岳事故・遭難をどう防ぐか？」

今期も残念ながら、愛知県連内で事故が多発しています。事故はけっして避けられないものではなく、必ずそこに至るプロセスや何がしかの原因があります。また不幸にして起きてしまった事故についても、適切に対応していけば損害も最小限にとどめることができます。

午前は、医師であり、蝶ヶ岳ボランティア診療班運営委員長である三浦裕先生をお招きしての基調講演を開催します。また午後は、3つの分科会に分かれて議論をすることで、事故の予防や事故後の対策などをいっしょに考える場にしたいと思います。

○と き：2017年2月5日（日） 9：30～16：00 （受付開始 9：00）

○ところ：愛知県勤労者山岳連盟事務所

○参加費 500円（当日受付にてお支払いください）

○当日スケジュール（予定）

（午前）基調講演：講師 三浦 裕医師

（講師プロフィール）日本登山医学会 認定国際山岳医（愛知県初）
名古屋市立大学大学院医学系研究科分子神経生物学准教授
名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班運営委員長

（午後）3つの分科会に分かれて自分たちの経験や知見について意見を交わします。

分科会 ①過去の事故事例に学ぶ

過去に起きた実際の事故事例をもとにそこから汲み取れる教訓は何か、過去の事例をどのように活かしていけるかなどを議論します。

分科会 ②事故の原因と防止を考える

事故に至らないための事前の準備、予防などを各会のノウハウを持寄り議論します。

分科会 ③事故が起きたら何をすべきか

不幸にして事故が起きてしまったら、事故パーティーはどういった対応をすべきか、留守宅や山岳会はどういった対応をすべきかなどを話し合う中でお互いの経験や知見の交流をします。

○申込み

1月10日（火）までに、県連教育部 佐藤（あつた）まで、各会教育担当者を通じて申し込んでください。その際に、参加希望分科会を申し添えてください（参加人数によっては調整をお願いする場合があります。）。